

平成28年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：営業・観光企画課 担当者名：入江・長田・野村・橋本

(単位：千円)

	28年度 A	27年度 B	増減(A-B)
予算額	600	550	50

(単位：千円)

【事業内容】	計画額
1 観光スポット周遊バスあかいくつ事業	600
中期経営計画 地方公営企業としての責任と経営基盤の強化(1)観光・MICE振興などと連携した観光誘客の促進	
(1 事業目的・内容) 観光バス路線見直しにかかる、バス停の更新・設置費用	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
(4 除却資産の有無)	
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

平成28年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：営業課(自動車) 担当者名：大串

(単位:千円)

	28年度 A	27年度 B	増減(A-B)
予算額	66,410	23,017	43,393

(単位:千円)

【事業内容】	計画額					
1 バス停留所ベンチ新設及び更新						
中期経営計画	お客様に向けて(14)バス停ベンチ・上屋の計画的更新、修繕及び新設					
(1 事業目的・内容)						
バス停留所にベンチ20基を昨年度と同様、新設及び更新を行います。						
(2 前年度から変更・見直した点)						
昨年度と同様、歩道幅員が狭く、道路占用許可がおりない場所が多いため、新設・更新合わせて20基としています。						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
今年度から新たに安全対策の充実・強化、地方公営企業としての役割と責任を果たすための取組として老朽化した施設の見直し、福祉対策を行いたいと思います。ベンチにおいても福祉対策として新設及び老朽化したベンチの更新を行います。						
(4 除却資産の有無)						
<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 候補地未定のため除却金額は同額						
(5 年次表)						
	27年度予算	28年度予算	29年度予定	30年度予定	31年度以降	総額
上段:繰越(外数)						0
事業費	4,635					
債務負担設定						0

【事業内容】	計画額
2 バス停留所上屋・ベンチの新設(公営交通事業協会)	1,600
中期経営計画	お客様に向けて(14)バス停ベンチ・上屋の計画的更新、修繕及び新設
(1 事業目的・内容)	
一般社団法人公営交通事業協会の事業運営の一貫として「モデル・バス停留所施設の設置事業」を行っています。平成28年度についても引き続き、一般財団法人日本宝くじ協会の助成を受けて、この事業を実施する通知があり、この事業に伴いバス停留所上屋及びベンチの寄贈を受ける事になりました。しかし、設置工事にかかる費用負担については、上限金額が80万円までと公営交通事業協会が定めており、当該金額を超える額については、原則バス事業者負担となるため平成28年度についても計上いたします。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
平成25年度は公営交通事業協会で設置費も含め全額負担していたが、平成26年度は変更追加工事分も含め交通局負担となった。積算金額はその実績費用公営交通事業協会負担金864千円+材料費のみ。	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
平成26年度神大寺上屋設置費用実績	
(4 除却資産の有無)	
<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	

平成28年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：営業課(自動車) 担当者名：大串

【事業内容】	計画額
3 路面舗装等工事	
中期経営計画 地方公営企業としての責任と経営基盤の強化(12) 職員の健康管理の増進・職場環境の改善	
<p>(1 事業目的・内容) 各営業所内や折返し場等の路面舗装ほかの工事費用。施設課積算。 保土ヶ谷→平和台折返場区画線新設、舗装。若葉台→駐輪場拡張、油水分離槽更新。浅間町→サイクル&バスライド侵入防止柵設置。 本牧→横浜駅東口バスプール区画線新設、舗装、フェンス設置。鶴見→排水施設改修。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点) 営業所ごとに修繕費で計上していたものを内容に応じて構築物費で対応。</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p>(4 除却資産の有無)</p> <p>■ 有 □ 無</p>	

平成28年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：金久、吉田、森

(単位:千円)

	28年度 A	27年度 B	増減(A-B)
予 算 額	162,983	173,143	△ 10,160

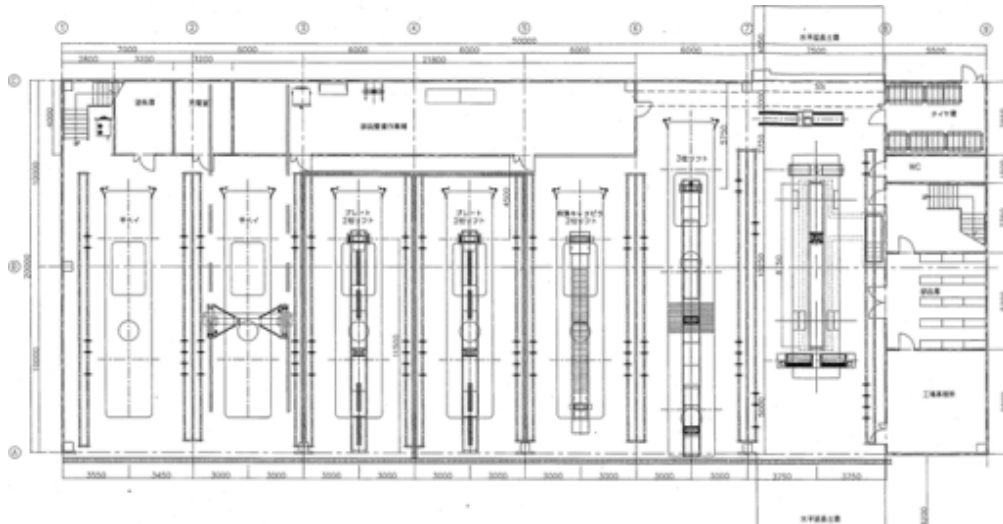
(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	計 画 額
1 滝頭営業所車両整備工場改築工事(基本設計)	

中期経営計画 地方公営企業としての責任と経営基盤の強化(11)バス・地下鉄事業を担う人材の育成と確保

(1 事業目的・内容)

現在、自動車本部では「①車検整備の安定的かつ確実な実施」、「②新人整備員の統一的な教育と技術の伝承」、「③老朽化に伴う近隣営業所の車両整備工場建て替え時の車両整備受け入れ」の三つの課題を解決するため、滝頭営業所車両整備工場の建て替え及び指定工場の認証取得を計画しています。
 しかし、本工場の建て替えには、建築基準法第48条に基づく許可(用途地域における建築等許可)が得るためには、定められた手続き(公聴会、建築審査会等)の中で同意を得る必要があり、十分な基本計画、実施計画を立てた上での設計が必要不可欠となります。
 よって、平成28年度は基本設計を行い、平成29年度に実施設計、平成30年度に工事を順次行います。



車両整備工場イメージ(自. 運輸課)

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

- 有
- 無

(5 年次表)

	27年度予算	28年度予算	29年度予定	30年度予定	31年度以降	総 額
上段:繰越(外数)						0
事業費						
債務負担設定						0

平成28年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：金久、吉田、森

【 事 業 内 容 】 計 画 額

2 本牧営業所内装改修その他工事(設計)

中期経営計画 地方公営企業としての責任と経営基盤の強化(12) 職員の健康管理の増進・職場環境の改善

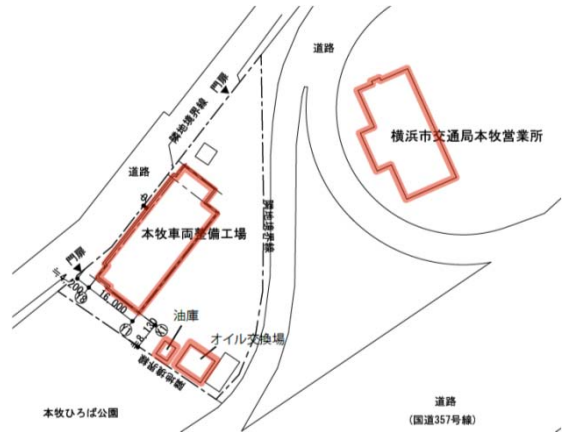
(1 事業目的・内容)

本牧営業所の空調は、平成6年に設置されたのち更新されておらず、故障が多発しているため、全面的に空調機器の更新を行います。また事務室OAフロアのビニル床タイルは劣化による変形のため、多くの箇所で浮き上がりが発生しており、係員の室内移動に支障をきたす状態です。そのためOAフロア仕上げを更新します。

一方、車両整備工場では柱等の鉄部の劣化がひどく、このまま腐食が進むと構造的に危険な状態になることから、腐食部分の除去と塗装を行います。その他、トイレ等老朽化の進行した施設の改修を含め、平成28年に設計委託を行い、29年に工事を行います。

(主な改修内容)

営業所空調改修	空調更新・天井撤去新設・照明器具更新
営業所事務所改修	OAフロア仕上げ更新
営業所トイレ改修	洋便器化・床改修・個室ブース更新
車両整備工場改修	鉄部塗装・事務室床改修
外構改修	万代堀の改修



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

- 有
- 無

(5 年次表)

	27年度予算	28年度予算	29年度予定	30年度予定	31年度以降	総 額
上段:繰越(外数)						0
事 業 費						
債務負担設定						0

平成28年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：金久、吉田、森

【事業内容】	計画額
--------	-----

3 緑営業所内装改修その他工事(設計)

中期経営計画 地方公営企業としての責任と経営基盤の強化(12)職員の健康管理の増進・職場環境の改善

(1 事業目的・内容)

緑営業所及び同車両整備工場は、営業所増築工事や整備工場部分改修の中で一部内装改修を行っていますが、それ以外(宿直室、便所等)については大規模な改修を行っていないため、老朽化が進んでいる状況です。

今回、同営業所、整備工場の空調設備更新に合わせ、これらの内装等の改修を行うことで、職員の利用環境の向上と施設・設備等の保全を図ります。

なお、本件については平成28年度に空調設備更新工事を含めた内装改修設計を行い、平成29年度に改修工事を実施します。



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

- 有
 無

(5 年次表)

	27年度予算	28年度予算	29年度予定	30年度予定	31年度以降	総額
上段:繰越(外数)						0
事業費						
債務負担設定						0

平成28年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：金久、吉田、森

【 事 業 内 容 】 計 画 額

4 港北営業所リフト用ピット改修工事(設計)

中期経営計画 —

(1 事業目的・内容)

港北営業所工場内のリフトは、2基設置されておりますが、経年劣化等により2台とも傾いております。また、既存のリフトは型が古くメーカーでも生産を中止しており、故障個所の部品等が入手できず、修理不可能な状況です。ついでに、既存のリフトを撤去し、新たにリフトを設置することで、定期整備の効率化をはかります。また、リフト用ピットはありますが、新規導入するリフトの大きさに合わせたピットを整備する必要がありますので、地質調査を行ったうえ、整備します。本件は、平成28年度に地質調査委託、設計委託を行い、平成29年度に工事を行います。

(1) 事業スケジュール

	H28年度	H29年度
設計	→	
工事		→
予算		

(2) 他の整備状況



港北営業所の既存リフト



整備例(本牧営業所)

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

- 有
- 無

(5 年次表)

	27年度予算	28年度予算	29年度予定	30年度予定	31年度以降	総 額
上段:繰越(外数)						0
事業費						
債務負担設定						0

平成28年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：金久、吉田、森

【事業内容】	計画額
--------	-----

5 バス停留所上屋設置工事

中期経営計画 お客様に向けて(14)バス停ベンチ・上屋の計画的更新、修繕及び新設

(1 事業目的・内容)

既存のバス停留所上屋については、老朽化しているものから順次更新を計画的に行います。
また、お客様のニーズに応えるため、新たなバス停留所上屋を計画的に設置します。

内容	理由	基数
更新	経年劣化のため	2
新設	地域の要望による新設	1
計		3



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

- 有
 無

平成28年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：金久、吉田、森

【 事 業 内 容 】 計 画 額

6 駅前広場バス停上屋改修工事

中期経営計画 お客様に向けて(14)バス停ベンチ・上屋の計画的更新、修繕及び新設

(1 事業目的・内容)

平成25年度に実施した、「バス停留所上屋点検調査」の結果、路線型以外の一部ターミナル型で柱、梁等の腐食や屋根材の劣化が進行していることが判明しました。
 この結果を受け、これら上屋の修繕及び塗装工事を早期に行う必要となったため、27年度は、駅前バス停留所上屋5か所(磯子駅、港南台駅、保土ヶ谷駅、上永谷駅、鶴見駅)の改修設計業務の発注を行い、28年度については当該設計に基づき工事を行います。
 なお、改修工事の実施にあたっては、自動車本部営業課と優先度や工事費等を見極めた上で、段階的に改修を行う計画です。



磯子駅前



港南台駅前

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

- 有
- 無

(5 年次表)

	27年度予算	28年度予算	29年度予定	30年度予定	31年度以降	総 額
上段:繰越(外数)						0
事 業 費	3,898					
債務負担設定						

平成28年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：金久、吉田、森

【 事 業 内 容 】	計 画 額
-------------	-------

7 駅前広場バス停上屋改修工事(設計)	
---------------------	--

中期経営計画	お客様に向けて(14)バス停ベンチ・上屋の計画的更新、修繕及び新設
--------	-----------------------------------

(1 事業目的・内容)

平成25年度に実施した、「バス停留所上屋点検調査」の結果、路線型以外の一部ターミナル型で柱、梁等の腐食や屋根材の劣化が進行していることが判明しました。

この結果を受け、27年度、5か所(磯子駅、港南台駅、保土ヶ谷駅、上永谷駅、鶴見駅)のバス停留所について改修設計を行い、28年度以降段階的に改修工事を実施する計画となっています。28年度については、その他の2か所(根岸駅、鴨居駅)についても、今後、早い段階で修繕・塗装工事を行う必要があるため、同様に改修設計を行い、29年度以降、改修工事を実施します。



根岸駅



鴨居駅

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

- 有
- 無

(5 年次表)

	27年度予算	28年度予算	29年度予定	30年度予定	31年度以降	総 額
上段:繰越(外数)						0
事業費						
債務負担設定						0

平成28年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：金久、吉田、森

【事業内容】	計画額												
8 建具更新工事													
中期経営計画 ー													
(1 事業目的・内容)													
<p>建具更新工事は、自動車営業所施設に設置している扉や窓について、腐食の進行や老朽化により、修理対応では調整が不可能となった箇所の更新を行うものです。</p> <p>○ 更新扉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>該当施設</th> <th>か所数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>港南営業所 風除室扉(壁・床補修あり)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>本牧営業所 事務所通用口扉(壁・床補修あり)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>磯子営業所 工場通用口扉(壁・床補修あり)</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>		番号	該当施設	か所数	1	港南営業所 風除室扉(壁・床補修あり)	1	2	本牧営業所 事務所通用口扉(壁・床補修あり)	1	3	磯子営業所 工場通用口扉(壁・床補修あり)	1
番号	該当施設	か所数											
1	港南営業所 風除室扉(壁・床補修あり)	1											
2	本牧営業所 事務所通用口扉(壁・床補修あり)	1											
3	磯子営業所 工場通用口扉(壁・床補修あり)	1											
(2 前年度から変更・見直した点)													
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)													
(4 除却資産の有無)													
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無													

平成28年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：金久、吉田、森

【事業内容】	計画額
--------	-----

9 港北営業所空調設備その他更新工事

中期経営計画 地方公営企業としての責任と経営基盤の強化(12)職員の健康管理の増進・職場環境の改善

(1 事業目的・内容)

これまでの空調機更新は、年式の古いもの、また故障率の高いものを順次部分的に更新を行ってきたため、各所に法定耐用年数15年を超えた空調機が存在します。また設置から20年を経過した空調機は故障率が増加傾向にあります。さらに平成14年以前に設置した空調機の大半は、冷媒に指定フロンR22が使用されています。指定フロンは、オゾン層の保護また地球温暖化防止対策を目的に2020年末で生産全廃の予定となっており、補充用冷媒の確保も困難な状況になるため、指定フロンから代替フロンへの機器更新が不可欠となります。これらのことから営業所単位での空調機の計画的な更新工事を行います。

本空調設備の更新工事には、同様に老朽化による故障が頻発している湯沸し器の更新及び車両工場の環境改善(換気扇の増設)も含め行います。

更新計画表

	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36
空調機	保土ヶ谷	港北								
給湯ボイラー										

(2 前年度から変更・見直した点)

空調機及び給湯ボイラーを合わせて更新を行う。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

- 有
 無

平成28年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：10 構築物費	所属：建築課 担当者名：金久、吉田、森

【 事 業 内 容 】	計 画 額
-------------	-------

10 車両洗浄機更新工事	
--------------	--

中期経営計画	-
--------	---

(1 事業目的・内容)
 各営業所に設置している車両洗浄機の劣化にともない故障が頻繁に発生しています。そのため、順次更新します。
 洗車機が故障した場合、汚れたままのバス車両を運行しなくてはならず、お客様サービスの低下につながります。
 不測事態へ対応するための改良費用を計上します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

有
 無

(5 年次表)

	27年度予算	28年度計画	29年度予定	30年度以降	31年度以降	総 額
上段:繰越(外数)						0
事 業 費	40,000					
債務負担設定						0

平成28年度 建設改良費 事業計画書

<p>予算科目</p> <p>款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費</p> <p>目：10 構築物費</p>	<p>担 当</p> <p>所属：建築課</p> <p>担当者名：金久、吉田、森</p>
--	--

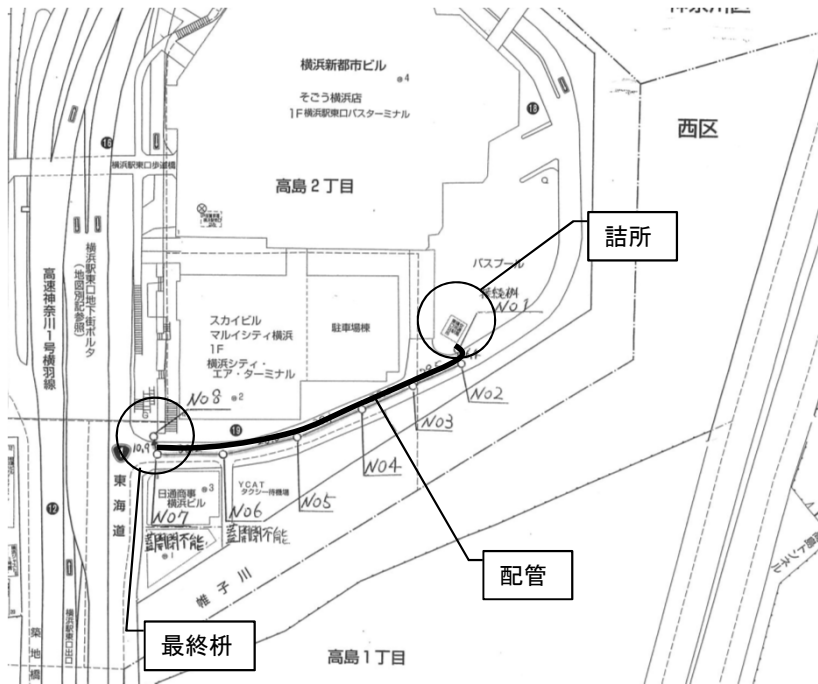
【事業内容】	計画額
--------	-----

11 横浜駅東口詰所排水管改修工事

中期経営計画 ー

(1 事業目的・内容)

横浜駅東口の詰所は平成22年に整備を行いました。整備当初より、配管の詰りがたびたび起こり、高圧洗浄や汚泥吸引を行って対応している状況です。汚泥吸引には1回あたり100万円程度かかり、準備から作業までの1週間ほどはトイレが使用できません。排水管の詰りは詰所から下水道本管までの150mほどの道路内配管で一部たるみが発生していることで起こっており、このことから、改修を行うための設計をおこないます。



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

- 有
- 無